



令和3年8月15日
第848号

一般財団法人日本遺族会
〒100-0001 東京都千代田区
九段南一丁目六番一七号
千代田会館三階
03-3261-5521
00160-6-25389
電話集発 盛川英治
毎月1回15日発行
定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

理事会 書面決議で承認 新役員が決定される

日本遺族会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、本会役員を選定する第24回理事会の開催を見合わせ書面による決議とした。本会内に設置した役員選考委員会(委員長・國政隆昭(鳥取県氏)の審議による「役員選考委員会報告書」が決議案に提出され、全理事の同意を得て、正副会長が承認されるなど新たに役員が決まった。

第24回理事会(書面による決議)では、第14回評議員会で選任された評議員、理事、監事(令和3年7月15日付本紙第847号で氏名掲載)が報告され、提案された3つの決議事項について、すべての理事から同意する旨の同意書が本会に届けられ、7月16日付で新役員が決定した。

第1号決議案の「会長、副会長、専務理事の選定」は、コロナ禍で会議を設けることが困難な状況の中、國政委員長が中心となり電話で各委員の考えを聞いていたが、6月21日、東京等大都市圏に発出されていた緊急事態宣言が解除されたことから、28日、都内ホテルの会議室で役員選考委員会を開き、意見をとりまとめた。

委員会は、会長については水落敏栄(本部推薦)氏を推薦し、副会長については宇田川剣雄(東京都・市来徳之助(山口県)氏を推薦することを全会一致で決めた。また、専務理事の選定については、今後の遺族会の将来を見据え、事務局体制の在り方等について意見が交わされ、当面の間、宇田川副会長が専務理事を兼務することとした。これらの結果として「役員選考委員会報告書」として決議案に提示され、報告書

の通り同意を得た。

さらに、第2号決議案では専務理事(各プロック並びに本部から推薦された6人)の選定、第3号決議案では名譽顧問、相談役の推薦について諮られ、何れも承認された。新役員は次のとおり。

- 会長 水落 敏栄 (敬称略)
- 副会長(専務理事兼務) 宇田川 剣雄
- 副会長 市来徳之助
- 名譽顧問 古賀 誠
- 同 尾辻 秀久
- 相談役 畔上 和男
- 常務理事 安齋 満
- 同 江田 大
- 同 山田 隆昭
- 同 國政 隆昭



靖国神社で
2年ぶりのみたままつり

戦没者遺族の皆さまへ 第11回特別弔慰金の請求手続きについて 令和5年3月31日までにご請求ください。

支給対象となる方
令和2年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母)がない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

- 戦没者等の死亡当時のご遺族で
- 令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
 - 戦没者等の子
 - 戦没者等の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
 - 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。
※請求手続きの簡素化のため「同意書」が廃止されたので、同順位の方が複数いる場合は、話し合いのうえ、代表して請求する方を決めてください。

支給内容 請求窓口
額面25万円、5年償還の記名国債 お住まいの市区町村の援護担当課
詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村の援護担当課にお問い合わせください。

日本遺族通信 年間定期購読のお知らせ

毎月、お手元までお届けする年間定期購読です。
戦没者の英霊顕彰(遺骨収集、慰霊友好、慰霊巡拝)、遺族の処遇改善等々の遺族関係の情報を掲載しておりますので、是非、この機会にお申し込みください。
次世代を担う青年部(孫・ひ孫)の皆様も是非お申し込みを。

年間購読料/1,560円(1年間12回 税金・送料込)
お申込み
日本遺族会事務局 ☎03-3261-5521

同 山下 裕子
同 須賀 宏江

支部長交代
福井県で
福井県遺族連合会
和田 昭十四氏
(6月25日付)

謹 哀悼
松尾憲子氏 奈良真遺族
会副会長・同員女性部長
7月20日逝去された。
83歳。通夜、葬儀はJA
ならげんセレモニーホー
ル吉野で執り行われた。
喪主は夫昭良氏。

17日間続いた熱戦を繰り広げた第32回夏季五輪東京大会は8月8日、閉幕した。新型コロナウイルス感染症の影響で史上初の五輪延期を強いられた中で、日本は金27、銀14、銅17の計58個のメダルを獲得し、金メダル数はアメリカ、中国についで世界3位で、メダル数も史上最多となった。開催の可否をめぐり世論が割れた中で、精神面でも不安定な立場に置かれた選手たちは、それでも開催を信じて、鍛錬を続けた。道徳は、メダルの色や有無を超えた価値がある。そんな中、今大会から採用された「スケートボード女子パーク」では、19歳の四十住下くすみのさらけ選手が金メダルを獲得。12歳の開心那(ひらきこ)選手が史上最年少で銀メダルを獲得した。あじな選手が残り中学1年生の快挙に驚かされたのは小紙だけではあるまい。▼女性アスリートの活躍も目立った大会でもあった。女性種目で全体の半分以上の14個の金メダルを獲得した。レスリングでは川合梨紗子(友香子)姉妹をはじめ、競泳、ソフトボール、柔道、ボクシングが挙げられる。メダリストに贈られる報奨金の支給額は過去最高の4億円になる見通しと伝えられている。▼すべての選手とボランティアの皆さんにARIGATOを言いたい。(M)

日本遺族通信への広告掲載を募集しています

日本遺族通信では、現在広告を掲載していただける広告主様を募集しております。日本遺族通信は発行部数約10万部で、全国の戦没者遺族を中心に訴求効果の期待出来る広告媒体です。是非ご利用ください。

- ①発行日：毎月1回 15日発行
- ②体裁：タブロイド版の4頁
- ③発行部数：約10万部
- ④主な購読者：全国の戦没者遺族

料金 1回 ・記事下2段 (24.0cm×7.2cm) 86,400円+消費税
・記事下2段2/1 (11.9cm×7.2cm) 52,200円+消費税
※料金については応相談いたします。

問合せ先 日本遺族会事務局 事業担当まで ☎03-3261-5521 FAX03-3261-9191

一般財団法人 日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、英霊顕彰や遺族援護など様々な活動のために賛助金を募っております。本会は、これまで英霊の顕彰並びに戦没者遺族の福祉増進をはかるため、日々活動を行ってきたところでございますが、東日本大震災により収益部門であった九段会館が閉館したことに伴い、現在、慰霊友好親善事業をはじめ遺骨収集帰還等各種事業の継続が大変厳しい状況にあります。本会といたしましては、各種事業を行うにあたり、今後とも努力していくことは勿論のことですが、戦没者遺族並びに本紙ご購読者、本会の諸事業にご賛同される皆様方より一層のご支援・ご協力を仰がなければなりません。本会の活動の趣旨にご理解を賜り、何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。大変恐縮ですが、ご賛同いただいた方の氏名を本紙に掲載し、お礼に代えさせていただきます。

※賛助金につきましては、誠に勝手ではございますが、お一人様1万円程度からお願いしております。

賛助金のお振込みは

- 郵便振替 00130-2-694929
- みずほ銀行 九段支店 普通預金 0980930

口座名はいずれも…一般財団法人日本遺族会：ザイノホンソクカイ

※ご不明な点は本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います

要望事項実現に向けて 総務・厚生労働両省に陳情

令和4年度 予算 政府 予

本会は令和4年度政府予算の概算要求に、本会の要望事項実現のために各種の運動を展開している。8月10日には、宇田川勲雄副会長(専務理事兼務)が厚生労働省援護担当審議官、総務省恩給担当審議官に面会し、直接本会の要望事項をまとめた「お願い書」を手交した。支部においても、地元選出自民党国会議員に陳情活動を行っている。

8月10日、宇田川勲雄 本会副会長(専務理事兼務)は、厚生労働省社会・援護局、総務省を訪ね、戦没者遺族の処遇改善に關するお願い書を手交し、

概算要求に盛り込まれるよう陳情した。厚生労働省では、本多則惠大臣官房審議官(援護)担当と面会し、新型コロナウイルスの世界的蔓延により海外渡航が困難な状況下、昨年からの事業実施の目途が立たない戦没者遺児による友好親善

事業、戦没者遺骨収集事業の再開に向けての配慮と、平和の尊さを次世代に継承し、世界の恒久平和への願いを込め、「先の大戦に係る戦没者遺族等の記憶及び教訓継承事業」の新政等要望書(1)を提出した。総務省では、恩給管理官室を訪ね、渡邊大臣官房審議官(恩給担当)らと面会し、公務扶助料の改善、特別扶助料の支給率拡大について陳情した。また、各都道府県遺族会支部へは、地元選出自民党国会議員が帰省等し

た際に、直接「お願い書」を手交するなど、概算要求に本会の要望事項が反映されるよう地元での陳情運動を実施するよう依頼した。

日本戦没者遺骨収集推進協会主催による硫黄島戦没者遺骨収集派遣第3回フォローアップ調査は、7月5日から20日までの16日間で実施され、日本遺族会から1人が参加協力し、硫黄島内のジャングルや地下壕等で作業に従事した。今回のフォローアップ調査では、硫黄島中央部

の硫黄ヶ丘西からホットビット周辺及び南部落周辺の壕等対象として、派遣団員は、植物が生い茂るジャングルをグリッド内の目的地まで徒歩で踏査し、未発見の地下壕等の探索、既に遺骨が収容されている壕の確認などを行った。また、南部落周辺の地表で頭骨の一部を収容し、島内の厚生労働省事務所に安置した。

戦没者遺骨のDNA鑑定 対象地域が拡大される

2柱の戦没者遺骨について、それぞれ遺族との間で身元が特定されている

厚生労働省は、戦後75年以上を経て、戦没者遺族が高齢化していることを踏まえ、平成29年度に沖縄県、令和2年4月から硫黄島及びキリバス共和国ギルバート諸島ラフ環礁で収容された遺留品等の手掛かり情報がない戦没者遺骨について、身元特定のためのDNA鑑定を公費により実施しており、これまでにタラフ環礁で2柱、硫黄島で2柱の戦没者遺骨について、それぞれ遺族との間で身元が特定されている。これらの結果を踏まえ、同省は、DNA鑑定の対象地域を拡大して実施することとしており、遺族からの申請受付が令和3年10月1日から開始される(沖縄、硫黄島及びタラフ環礁は現在も引き続き申請受付中。具体的には、戦没者遺骨を収容された地域(検体が

採取できた遺骨がある地域)を対象に申請を受け付け、同省の保管資料や申請された死亡場所等の情報に基づき、ある程度戦没者とのつながりが確認できる場合に、DNA鑑定を実施される。現時点での対象地域は次のとおり(50音順)。硫黄島、インド、インドネシア、沖縄、樺太、旧ソ連等(旧ソ連、モンゴル、タイ、中部太平洋

採取できた遺骨がある地域)を対象に申請を受け付け、同省の保管資料や申請された死亡場所等の情報に基づき、ある程度戦没者とのつながりが確認できる場合に、DNA鑑定を実施される。現時点での対象地域は次のとおり(50音順)。硫黄島、インド、インドネシア、沖縄、樺太、旧ソ連等(旧ソ連、モンゴル、タイ、中部太平洋

採取できた遺骨がある地域)を対象に申請を受け付け、同省の保管資料や申請された死亡場所等の情報に基づき、ある程度戦没者とのつながりが確認できる場合に、DNA鑑定を実施される。現時点での対象地域は次のとおり(50音順)。硫黄島、インド、インドネシア、沖縄、樺太、旧ソ連等(旧ソ連、モンゴル、タイ、中部太平洋

DNA鑑定で身元が特定 マリアナ諸島遺骨収集

身元特定DNA鑑定会議

厚生労働省は、令和3年6月22日開催の第6回身元特定DNA鑑定会議において、マリアナ諸島1柱の遺骨の身元が特定された。

身元が特定された2遺骨の収容場所は、テナン島(南部のサンホセ東方カステイス地区の洞窟)と思われる。

なお、身元が特定された遺族と遺骨については、返還にむけて現在調整されている。

身元が特定された2遺骨の収容場所は、テナン島(南部のサンホセ東方カステイス地区の洞窟)と思われる。

なお、身元が特定された遺族と遺骨については、返還にむけて現在調整されている。

ミャンマー小学校 修繕募金のお礼

本会は、令和2年4月より、海外社会活動事業の一環として、ミャンマー(旧ビルマ)に建設寄贈した小学校の修繕募金を皆様方からお願いしてまいりました。多くの方々から寄付支援をいただき、令和3年7月末日で、募金合計が204件、216万3000円となりました。ご協力に感謝申し上げます。ミャンマー小学校修繕事業については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響やミャンマーの国

内情勢による治安悪化に伴い、懸念しておりますが、引き続きご協力をお願いいたします。また、この度ミャンマー小学校修繕募金につきまして、ご賛同いただきました左記の方々に対し、お礼申し上げます。 (大変恐縮ですが) さいおが都道府県名については、送金方法により居住地が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。 賛同名(敬称略)：カタカナ名は銀行振込、漢

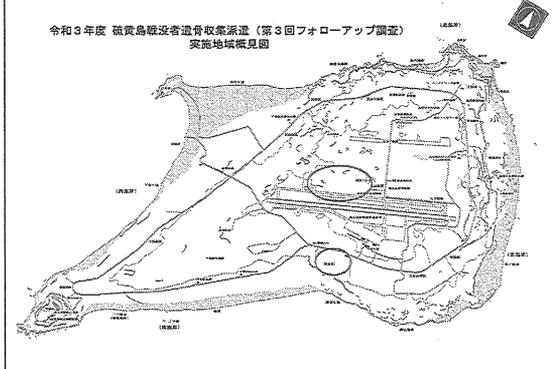
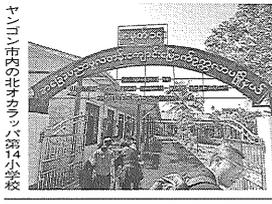
内情勢による治安悪化に伴い、懸念しておりますが、引き続きご協力をお願いいたします。また、この度ミャンマー小学校修繕募金につきまして、ご賛同いただきました左記の方々に対し、お礼申し上げます。 (大変恐縮ですが) さいおが都道府県名については、送金方法により居住地が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。 賛同名(敬称略)：カタカナ名は銀行振込、漢

フォローアップ調査 地表で頭骨の一部を収容

日本戦没者遺骨収集推進協会主催による硫黄島戦没者遺骨収集派遣第3回フォローアップ調査は、7月5日から20日までの16日間で実施され、日本遺族会から1人が参加協力し、硫黄島内のジャングルや地下壕等で作業に従事した。今回のフォローアップ調査では、硫黄島中央部の硫黄ヶ丘西からホットビット周辺及び南部落周辺の壕等対象として、派遣団員は、植物が生い茂るジャングルをグリッド内の目的地まで徒歩で踏査し、未発見の地下壕等の探索、既に遺骨が収容されている壕の確認などを行った。また、南部落周辺の地表で頭骨の一部を収容し、島内の厚生労働省事務所に安置した。



頭骨の一部を収容し養生された南部落の地表部分 =7月17日、硫黄島で



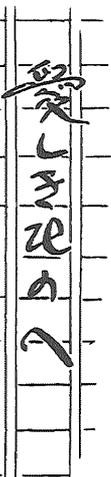
作文コンクール実施

優秀作品に厚生労働大臣賞

昭和館

昭和館では、毎年小・中学生を対象に、「昭和館見学作文コンクール」及び中学生・高校生が描いた「中学生・高校生ポスターコンクール」を実施しており、今年も7月1日から募集を開始した。作文コンクールの締め切りは、令和4年1月15日まで。ポスターコンクールは同1月14日となり、一人でも多くの作品を待っている。

昭和館で開催している「小・中学生を対象に実施」の応募総数は約3000作品が寄せられた。昭和館の見学を通して、戦中・戦後の人びとの苦労や学び、調べたことや感じたことを文章にまとめ、優秀作品には、厚生労働大臣賞、昭和館館長賞を設けて表彰を行い、一部は昭和館ホームページに公表している。



遺言書

陸軍兵長 金須 正一

昭和二十一年五月十五日
沖縄県本島運玉にて戦死
北海道河東郡鹿追村出身 二十二歳

金須多利治様
外御一同様

天皇陛下の御ために戦死しました。武人の面目にして男子の本懐なり。是も偏に二十有余年間御養育下されし御両親様始め兄弟一同、又中隊長殿始め各先輩の御指導及び戦友の友情にて今日の栄を待たり。父母上様に先立つも君に忠なれば、又親にも孝なり。正一の戦死を御喜び下さい。老いたる父母上様を残して先立つは忍びざるも仕方なし。何分兄弟相助けて亡き正一の分まで孝養を盡して下さい。突に親の恩は深重です。時折態度の悪かつた事も御免下さい。

(中略)
常に皆さんの身を守ります。今度逢ふ日は靖國の御社で。兄も待つてをるだらう。兄も逢へると思ふと嬉しです。笑つてお先に参ります。立派に働いて戦死した事をお喜び下さい。終はりに。天皇陛下萬歳と皆様の御健康をお祈りして、お別れ致します。御機嫌やう。隣近所の方々にもよろしく。國威よ元気で立派な軍人になつて呉れ。

金須正一
(原文のまま)
【令和三年八月靖國神社頭掲げ】
愛しき日々へ

対象としている。ポスターコンクールは、あなたが感じた戦中・戦後の昭和の暮らしを中学生・高校生が描いたポスターによって多くの方に伝えることを目的とし

昭和館見学作文コンクール
7月1日
1月15日
厚生労働大臣賞
昭和館館長賞

第14回 昭和館見学作文コンクール
中学生・高校生
ポスターコンクール

九段短歌

選者 安元 百合子

ラバールの空ゆうゆうとセスナ飛ぶ激戦の空知るや知らずや
富士吉田市 菅沼 勝由

靖國神社の境内訪へば聞こへ来る「若者の歌」胸にせまり来
小諸市 塩川 篤子
ドキュメントの報道を知る特攻隊遺族の悲しみ今も失せるさ
千葉市 石橋 嘉子
若盛り終戦直前いとさよなく肉體になり
加古川市 岡田 徹也
母と娘抱き合いて泣く位牌二基散らまじかの留守宅の夏
佐世保市 田中 暁
病弱の父は帰りに叔父が逝く志願兵にて星の世界に
名古屋市 齊藤 文字
桃はめば四歳の記憶があざやかに父の戦死の報せあり

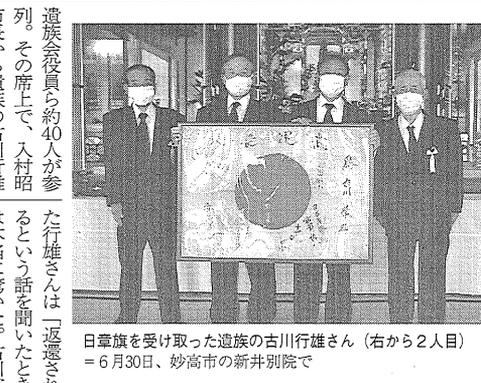
て平成20年度から始まり、今年度で第14回目の開催となる。これまでの応募総数は約2500作品。優秀作品は昭和館資料公開コーナーや巡回特別企画展

ホームページで紹介している。32222574
○ポスターコンクール
昭和館総務部 031-32222577

「戦没者等の遺留品返還に伴う調査事業で、OBONソサエティから本会に照会があった日章旗が新潟県妙高市出身で、昭和20年6月15日、沖繩で戦死した古川肇さんのものであることが判明し、遺族に返還された。日章旗は、米國テキサ

【みんなで学ぶ戦中・戦後の暮らし】金沢市遺族友の会「遺児の会」は、戦中・戦後の暮らしをまとめた絵本を発行した。当初は紙芝居用に製作が進められていたが、コロナ禍で困難な状況で活動が困難になっていたため、イラストで兵士の出征、学童疎開や空襲などを解説する絵本として作成されることになった。

戦争の悲惨さと平和の尊さについて、子供たちが家族と一緒に考え、知るきっかけとなるような絵本になっており、金沢市内内外の図書館、市立の



日章旗を受け取った遺族の古川行雄さん(右から2人目) = 6月30日、妙高市の新井別院で

「世界平和の祈り」開催
和プロジェクト主催
意団体「和プロジェクト」の9月21日に、靖國神社や全国護国神社等に於いて第5回「9・21平和の祈り」が開催される。主催者である非常勤任

た行雄さんは「返還されたという話を聞いたときは本当に驚いた。古川さんの家として大切に保管したい」と話した。

「神」を発信する活動を行っている。当日は、書道家等が世界平和を祈つて奉納揮毫を開催することになっており、本会はこの催しに協賛している。詳細は「和プロジェクト」TAISHIまで05217835971

金沢市遺族友の会「遺児の会」柴田勝弘会長・住所 〒921-1814
1-1814-1
金沢市馬替1丁目8-1
電話 076-298-118
携帯 090-1163217
3688